

第4回京田辺市史編さん委員会（会議録要旨）

日 時：令和2年10月8日（木） 9時～9時40分

場 所：京田辺市役所 203 会議室

出席者：〈委 員〉村田委員長、井上副委員長、菱田委員（※）、小林委員（※）、東委員（※）、
岸委員（※）、上杉委員（※）、林委員（※）、上村委員（※）、村上委員、
藤本委員

※…遠隔での参加

〈事務局〉七五三室長、大屋担当係長、松本主任、宮澤会計年度任用職員

1. 開会

2. 副委員長の選出

- ・井上委員を副委員長に選出

3. 議事

1) 令和元年度の事業実績について【事務局から説明】

（特に発言はなし）

2) 令和2年度の事業について【事務局から説明】

（特に発言はなし）

3) 執筆要項について【事務局から説明】

・2点質問がある。1点目は旧字体を新字体に直すというところで、固有名詞を除くということだが、これは地名や人名等を指すのか。原則を明確にしておいた方がよいと考える。2点目は明治六年からは西暦標記を記し和暦標記を括弧書きとするとのことだが、これについては教科書とは異なるように思うがよい（井上副委員長）

・1点目について、固有名詞は一律すべて旧字で記載するということではない。地名・人名等で現在も旧字が使用されているものについて、あえて新字体には直さないということであるという意味である。2点目について、各専門部会の意向もあろうと考えるので、個別具体的に相談して対応していくが、市史編さん室としては提案の表記で問題はないと考えている（事務局）

4. その他

1) IT 市史への取り組みのサイトについて【事務局から説明】

2) 京都新聞への市史編さん関連記事の掲載について【事務局から説明】

- ・昨年度、小林委員のご提案により議題にあがった近現代本文編と中近世資料編の刊行順の変更について、委員会後に両委員に協議いただいて、刊行順の変更はできないが、接続部分である近世資料について近現代本文編の入稿までに一定お示しいただくということとなったので報告する（事務局）
- ・事務局が説明をしているとおりの状況。今後ともご相談等させていただきたい（小林委員）
- ・1年前倒しとなるため、完全原稿の提示はできないので、構成案と翻刻についてできる限は提示したい。また、翻刻データや目録等については共有をしているので、ご確認をいただければと思う（東委員）
- ・考古資料に関して京田辺市としては写真が揃っていない状況。今後は業者をいれての撮影についてご協力をお願いしたい（菱田委員）
- ・近代現代編の下限はいつまでとするのか（井上副委員長）
- ・下限については検討事項のひとつと考える。市史編さん委員会の意向もあろうと思うので、委員のみなさまにご意見を伺いたい（小林委員）
- ・近現代の専門家ではないので腹案というほどのものではないが、市長挨拶を巻頭に入れると思うので、そこまで含まれるようにすれば差し障りはないのではないかと思います（井上副委員長）

6. 閉会

- ・他に意見がないようなので、これで終了する（村田委員長）
- ・次回に向け、ご指摘いただいた資料の準備と、先生方への調整はさせていただき、また本日出た意見については必ず検討させていただく。それでは第4回編さん委員会を閉会する（事務局）